

校訓：人のお世話にならぬよう 人のお世話をするよう そして報いを求めぬよう
 学校教育目標：自ら学び 心豊かにたくましく生きる七塚っ子の育成



薫 陶

学校だより くんとう
 特別号 令和8年2月24日
 七塚小学校長 奥 健一



七塚小 HP QR コード

令和7年度 後期学校評価結果のお知らせ

厳寒の候、保護者の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。
 今回の特別号では、2学期末に実施した保護者アンケート・児童アンケートの結果をお知らせいたします。
 後期学校評価の結果を基に、学校運営協議会委員の方々からもご意見をいただきました。これらの結果とご意見を合わせ、今後の学校活動の改善に生かしてまいりますので、引き続き、ご理解とご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

【保護者アンケート】（数字は%：小数第1位の概数で表しているため、合計100%にはならない項目があります。）

A：よくあてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない D：全くあてはまらない E：分からない

	評価の観点	A	B	C	D	E	A+B	R7前期 A+B
1	お子様は、学校へ行くのが楽しいと言っている。	42	48	7	1	1	90	89
2	お子様は、朝食を毎日食べている。	91	7	2	0	0	98	98
3	お子様は、将来の夢や目標を持っている。	31	40	22	3	5	71	73
4	お子様は、1日（平日）に平均してどのくらい、メール・ネット（ライン・ゲーム、動画・インスタグラム・フェイスブック・Xなど）をしていますか。※但し、学習に関係する視聴は除く。	全くしない 3	1時間未満 20	1時間以上 2時間未満 43	2時間以上 3時間未満 25	3時間以上 9	23	28
5	お子様の歯磨きが、習慣化するように努めている。	69	28	3	0	0	97	96
6	お子様に、時と場に応じたあいさつについて話している。	48	48	4	0	1	96	93
7	学校における、いじめの未然防止や早期発見のための取組が伝わってきている。 ※例えば、学校・学年だより、生徒指導だよりやホームページ（いじめ防止基本方針掲載）、又はアンケート調査やお子様からのお話などから伝わってきている。	34	55	8	2	2	89	90
8	お子様は、自分で計画を立てて勉強している。【本校で指導している計画的とは、次の①～③の内容です。①お家の人と言われる前に宿題をやりはじめる②宿題をはじめ時刻を決める③宿題をする順番を決める】	27	45	25	3	1	72	75

【児童アンケート】

	評価の観点	A	B	C	D	E	A+B	R7前期 A+B
1	学校へ行くのは 楽しいですか。	59	31	7	2	0	90	91
2	朝食を 毎日食べていますか。	83	12	3	1	0	95	96
3	将来の 夢や 目標を持っていますか。	58	25	9	8	0	83	88
4	1日（平日）に平均してどのくらい、メール・ネット（ライン・ゲーム、動画・インスタグラム・フェイスブック・Xなど）をしていますか。	全くしない 12	1時間未満 30	1時間以上 2時間未満 28	2時間以上 3時間未満 14	3時間以上 17	42	49
5	いじめは どんな理由があってもいけないことだと思いませんか。	95	4	0	1	0	99	99
6	読書が 好きですか。	41	34	16	10	0	75	86
7	授業で 自分の考えをもち 伝え合う・発表する・まとめるなどして 自分の考えを表現していますか。	41	40	15	5	0	81	87
8	授業では 「見方・考え方」を働かせて 自分の考えをもったり 学び合ったりしていますか。	56	33	9	3	0	89	91
9	朝・昼・夜と一日3回歯磨きをしていますか。	52	34	10	3	0	86	88
10	いつでも どこでも だれにでも 進んであいさつをしていますか。	56	33	8	3	0	89	91
11	クラスや学校にとって よいと思うことを 自ら進んで行っていますか。	56	34	8	3	0	90	92
12	家では 自分で計画を立てて勉強していますか。（計画を立てるとは ①言われる前に ②時刻を決めて ③する順番を決めること）	48	32	15	4	0	80	85

<アンケート結果より>

今年度前期と後期のアンケート結果を比較したところ、全体として大きな変動はなく、概ね安定したよい傾向が見られました。保護者項目1・児童項目1では、肯定的な回答（A+B）が多く、子供たちが学校生活に前向きに取り組んでいる様子がうかがえます。また、保護者項目2・児童項目2の基本的な生活習慣についても、前期と同様に良好な状態が維持されています。

児童項目6については、「読書が好き」と回答した割合が前期より少し減少しており、学年の進行や生活の変化に伴い、読書に向かう時間や意欲に差が出てきていることが考えられます。また、保護者項目4や児童項目4のスマートフォン・ゲーム等の利用や保護者項目8・児童項目12の家庭学習に関しても引き続き見守りと支援が必要な状況が見られました。

本校では、これらの結果を踏まえ、読書に親しむ機会の充実や児童が主体的に学習に取り組めるような指導の工夫、情報モラルや望ましい生活習慣についての継続的な指導に取り組んでまいります。

<保護者アンケート自由記述より> (個別に対応させていただいたものもありますが、一部を掲載いたします。)

温かいコメントをたくさん頂き、ありがとうございます。これからも職員一丸となり、頑張っていきます。

◆娘が学校での様子をよく話しています。先生が誠実に子供たちと向き合ってくださっていることが分かります。また、頑張っていることや出来た時など、すぐに気付き褒めてくださるのでやる気に繋がっているようです。いじめアンケートも子供なりに一生懸命考えて記入しており、定期的を実施することでいじめ防止に意味のあるものだと感じています。

→本校では、いじめ防止基本方針を策定し、全教職員が共通の認識のもと、全校児童が「安心・安全」に学校生活を送ることができるよう取り組んでいます。特に、日頃からの児童と教職員、また児童同士の良好な人間関係づくりを土台とし、児童一人一人の小さな変化を見逃さず、適切に対応することを大切にしています。

ご家庭で実施しているいじめアンケートや、校内でのハートチェックアンケート等から、児童の心の状態を継続的に把握するとともに、いじめの早期発見・早期対応に努めています。

今後も、様々な取組を改善しながら、いじめの未然防止・早期発見及び児童の心の健康を大切にすることができるよう取り組んでまいります。

◆いつもお世話になっています。友達との関係が難しい時期になってきました。その度に親の心配事を担任の先生をはじめ、いろいろな方を巻き込んでお話しさせていただいています。問題が複雑ですぐに解決とはいかないことばかりですがいつも親身になって話を聞いてくださりありがとうございます。

→児童の心の悩みだけでなく、保護者の皆様の子育て上の悩みについても教育相談員やスクールカウンセラーと連携しながら、教育相談の機会を設けております。お子様のことでご相談したいことがありましたら、遠慮なく担任までお知らせください。

◆子供たちがクロームブックをどのように使用しているのか知りたい。

→クロームブックでは、主にミライシード（デジタルドリルアプリ・ワークシートを配信、共有し児童同士で意見交換や協働学習ができるアプリ）・グーグルアプリ（プレゼンテーションアプリ・掲示板アプリ・表計算アプリ）タイピングアプリの3つを使用しています。また、授業内容に応じて検索サイトや動画視聴サイトも使用しています。これら以外のアプリについては、かほく市教育委員会により取得できないよう管理されています。検索履歴については、市で確認できる体制となっており、不適切な検索があった場合には学校へ報告が入る仕組みです。

学校では、児童が登校している間は、クロームブックをタブレットバックまたは机の中に保管しています。児童が無断で持ち帰ることのないよう、下校時には全員が充電庫で充電してから帰るきまりとしています。下校後は、担任が全員分の充電状況を確認をしています。使用にあたっては、他の児童のクロームブックを使用しないよう指導し、不定期にクロームブックの検索欄を確認することで、学習に不必要な検索や利用をしていないか確認もしています。

貴重なご意見、ありがとうございました。